発掘速報

令和5年度　No.7

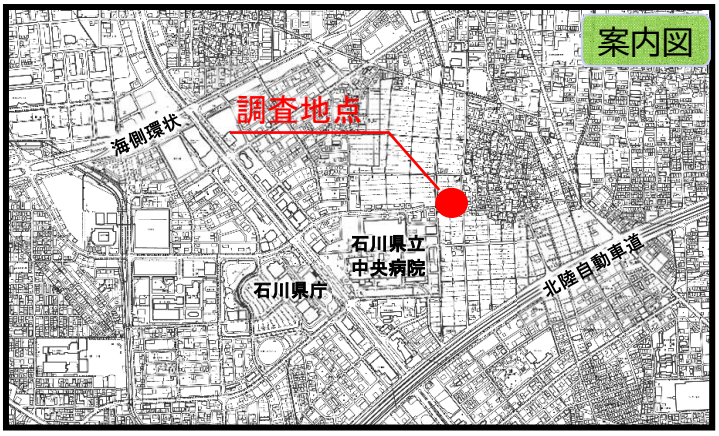
南新保C遺跡発掘調査

概　　要

南新保土地区画整理事業に伴い発掘調査を行っています。調査では弥生時代終末期から古墳時代前期の方形周溝墓や平地式建物、奈良・平安時代の水路跡、室町時代の土坑などを検出しています。水路跡からは土器を含む大量の土器が出土しており、中には花弁のような文様を描いた須恵器も見つかっています。

場　　所

金沢市南新保町地内



調査期間

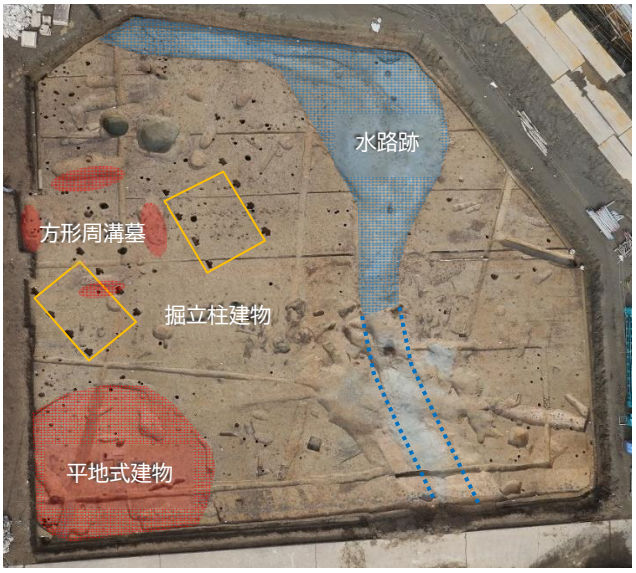
令和5年7月から

令和5年12月まで（予定）

時　　代

弥生時代終末～古墳時代前期、奈良～室町時代

方形周溝墓の調査風景



主要な遺構